

目次
CONTENTS

青年には読書が似合う	図書館長 木幡 文徳	1
------------	------------	---

『自由地と自由貨幣による自然的経済秩序』	シルビオ・ゲゼル著	相田 慎一	2
『マッキンダーの地政学』	ハルフォード・ジョン・マッキンダー著	鈴木 章俊	3
『フタバから遠く離れて』	船橋淳著	土屋 昌明	4
『青い眼がほしい』 『人が人を裁くということ』	トニ・モリスン著 小坂井敏晶著	上原 正博	5
『嫌われる勇気』	岸見一郎 古賀史健著	東 裕美	6
『原発訴訟』	海渡雄一著	大槻 文俊	6
『日本永代蔵』	井原西鶴著	大柳 康司	7
『フランクリン自伝』	フランクリン著	奥瀬 喜之	8
『赤めだか』 『人類は絶滅を選択するのか』 『グリーン経済最前線』	立川談春著 小原秀雄著 井田徹治 末吉竹二郎著	植田 敦紀	9
『田舎教師』	田山花袋著	上原 秀明	10
『漢字が日本語をほろぼす』	田中克彦著	鈴木 泰	11
『辞書を編む』	飯間浩明著	野口 武悟	12
『独創は闘いにあり』	西澤潤一著	田中 稔	13
